
ヒカリ

春日井李蘭

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ヒカリ

【Nコード】

N6850J

【作者名】

春日井李蘭

【あらすじ】

新一が組織を潰したいと思う感じの詩です。

(前書き)

暗闇を恐れていたのは…

俺自身だった

なあ…こんな真っ暗闇の中からヒカリなんて見つかるのかよ？

そう 自分に問いたです

自分はなにも答えずただ暗闇を歩き続けている

おい！までよ！

自分が自分を追いかえる

追いかけてるのは

未来の自分？

過去の自分？

今の自分？

俺は自分自身？

わずかなヒカ리를信じてこの暗闇を歩いているのは

あところに戻りたいと思う

未来の自分だろう

じゃあ、未来の自分を追いかけてるのは？

どの自分だ？

少しの可能性を捨てて立ち止まり

未来を諦めたのは？

俺だ

俺は未来の自分より先にヒカ里を見つけることをやめちゃった。

未来の俺が何も言わないのはそれが理由だろう

さあ…止まらせてるその足を動かして俺を抜いてみろ

そう聞こえた

ああ!! 抜いてやるさ

お前を抜いて

お前より先にヒカリを見つけてやるよ

そのヒカリでこの暗闇を吹き飛ばすためにな!

（後書き）

なんか、新一ぽくない気がしますけど…ご意見、ご感想お待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6850j/>

ヒカリ

2010年10月28日07時00分発行